

令和5年度 第2回山形県スポーツ推進審議会 議事録

標記審議会については書面による意見聴取し、委員からの主な意見は以下のとおり。

全体	<ul style="list-style-type: none"> ・骨子の中で、各項目のつながりを明確にみせることが重要である。 ・事業の評価方法についての検討が必要である。 ・他県の好事例なども参考にするとよい。 ・施策展開の方向は見やすくなったが、施策内容が簡素化されすぎていると感じる。 ・時代の転換期であり、次期推進計画の重要性は大きい。 ・本県スポーツの発展のため、県民がスポーツの在り方に関心を示すよう、当該計画のダイジェスト版を各所に設置してはどうか。
柱1	<ul style="list-style-type: none"> ・施策に「県広域スポーツセンター」や「スポーツ推進員」に関する記載があっても良い。 ・スポーツを通じた健康施策の推進に加え、ウェルビーイングの視点についても検討してほしい。 ・施設の有効活用や老朽化に伴う在り方等の課題についての検討が必要である。 ・安全にスポーツ活動を行うための施設整備や障がい者が気軽にスポーツのできる施設整備を望む。 ・スポーツ団体や指導員など関係者間の情報交換、連携が密となる仕組みを作り、パラスポーツの増進、拡大、指導者の育成を望む。 ・障がい児も若いうちからスポーツの楽しさを経験できる様にスポーツの普及、浸透が必要である。 ・「女性のスポーツ活動の推進」に「女性特有の健康課題もふまえた」を追加してはどうか。 ・「スポーツに関わる人材の育成と確保について」は、「多様な人材」、「活躍の場の確保」としてはどうか。
柱2	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の地域連携・移行が大きな課題であり、「2の子どもの～」を追加したのは良い。 ・「運動部活動改革の推進」に誤解を招いたり、不明点、不安を抱えないように、「周知」を追加してはどうか。 ・「家庭や地域と連携した子どものスポーツ機会の充実」に「学校」を追加してはどうか。
柱3	<ul style="list-style-type: none"> ・競技スポーツに係る部分については具体的な姿が見えない。 ・ドリームキッズは再考が必要である。 ・スポーツ種目の選択が必要であれば、国スポの成績を加味し、スピードスケートに注力してはどうか。 ・「誠実性・健全性・高潔性」を「インテグリティ」に変更してはどうか。 ・インテグリティについては、競技スポーツ・トップスポーツだけに関わる問題ではないので、記載場所の検討が必要である。
柱4	<ul style="list-style-type: none"> ・「スポーツによる地域活性化」は、広義的には部活動の地域連携・移行や総合型地域スポーツクラブ等も関係するため、再整理が必要。